

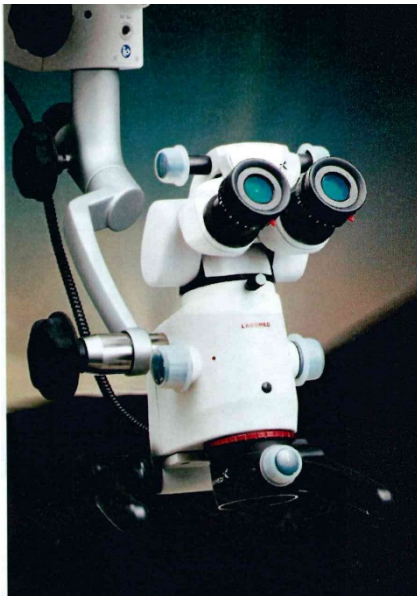
哲風会通信

2016. 8 vol. 56

またまた暑い夏がやってきましたね。年々気温が上昇しているような気がしますが、熱中症には十分気を付けてくださいね。特にご高齢の方は家の中でも熱中症になることが多いようなので、こまめに水分補給を行い体調が悪くなる前に対策をしましょう。



マイクロスコープ



皆さんは歯医者さんが小さい双眼鏡のようなものを付けて診療しているのを見たことがあると思います。それは拡大鏡と呼ばれるもので、肉眼より2倍～10倍ぐらいまでの大きさで歯を見ることが出来ます。歯医者さんの目が悪いから使っているわけではありませんよ。歯一本一本を拡大してしっかりと診察したり治療をするために使用しています。拡大鏡を使用することで、肉眼では見つけにくかった虫歯や歯石などを見つけることが出来るため、当院では歯科衛生士も拡大鏡を使用して診療を行っています。

そして拡大鏡よりもさらに拡大して歯を見ることの可能な機器もあります。それは歯科用の顕微鏡でマイクロスコープとも呼ばれます。脳外科の先生が脳の手術をしたり、眼科の先生が目の手術をしたりする場合に用いられていた機器ですが、現在では歯科にも応用されています。マイクロスコープを用いると10倍以上の倍率で歯を見ることが可能になりますので、歯のひび割れや、細い根管まで見ることが可能になりました。従来までは根管は見る事が不可能であったため根管を綺麗に清掃したつもりでも実際には多くの細菌層の取り残しがありました。しかしマイクロスコープを使用することにより、どこにどの程度の細菌層の取り残しがあるのかが見えるようになった為、根管治療の成功率が格段に向上しました。また何回治療をしても歯の痛みが消えないといった原因不明の歯痛に対しても、マイクロスコープで確認することにより、実は歯のひび割れが起こっていたり、肉眼では見えないような歯の細い神経の入り口を見つけることが可能になりました。

マイクロスコープは歯のひび割れや神経の入り口を見つけるだけではなく、歯茎の手術や歯根端切除術と呼ばれる根の先に膿の袋が出来てしまった場合に行われる手術などでも用いることが出来ます。これらの手術の場合でも10倍以上の拡大率で見ることによって治療の成功率が格段に上がりました。

原因不明の痛みや歯を抜かなくてはいけないと言われてお悩みの方は一度マイクロスコープでの治療が可能かどうかご相談に来てみてください。



甲子園

球児たちの暑い夏、甲子園の時期が近づいてきましたね。私は野球が好きで毎年甲子園での試合はチェックしているのですが今年はどうなドラマが生まれるのでしょうか。秋田は初出場の大曲工業が甲子園行きを決めました。秋田予選での決勝の試合を見ていると、相手の角館高校のエースに抑え込まれ8回までは7対3と角館高校の勝利は間違いないかなと思う展開でした。なんといっても角館高校のエースは能代松陽戦でノーヒットノーランを達成しているプロ注目のドラフト候補ですので、応援している人たちも、もうダメかなと思ったに違いありません。でも選手たちはあきらめてはいませんでしたね。一本ずつヒットを重ねての逆転劇、9回のランナー1. 3塁のピンチをしのいで甲子園出場決定。素晴らしい逆転劇でした。おめでとうございます。このままの勢いで甲子園でも大暴れしてきてください。今度は秋田県の代表として秋田県民みんなが応援してますよ。



今月の担当

武蔵です。日曜日に息子の野球の試合と娘のソフトボールの試合の応援に行き、顔と腕だけが真っ黒に日焼けしてしまいました。年齢的にもあまり日焼けするのは良く無い事は解りつつも、日焼け止めのベトベト感が嫌でついついそのまま応援に出かけてしまいます。患者さんにも「海水浴ですか?」とか「海外旅行ですか?」などと聞かれますが、どこにも出かけていないので笑ってごまかしています。今年の夏も野球とソフトボールの応援頑張ります。



医療法人 哲風会
むさしデンタルオフィス

〒010 - 0912
秋田市保戸野通町4 - 8
TEL:018-853-8214
フリーアクセス:0800-800-8461

医療法人 哲風会
ちづ歯科クリニック

〒018 - 1605
南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝
233 - 1
TEL:018-875-2801